

## 2014年度第1回一橋大学政策フォーラム

「イノベーションは我が国の未来をどう切り拓くのか」

### 講師の紹介

#### 挨拶

■山本一太（やまもと いちた） 内閣府特命担当大臣（科学技術政策）  
中央大学法学部卒業／米国ジョージタウン大学大学院修了  
1995年参議院議員通常選挙にて初当選（現在当選4回）  
外務副大臣、外務政務次官、参議院外交防衛委員長、  
参議院自民党政策審議会長、自民党外交部会長などを歴任  
現在、内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策 科学技術政策 宇宙政策）、  
情報通信技術（IT）政策担当、海洋政策・領土問題担当

#### 基調講演・パネルディスカッション

■原山優子（はらやま ゆうこ） 総合科学技術・イノベーション会議議員  
1996年 スイス・ジュネーブ大学大学院教育学研究科博士課程修了（教育学博士）、1997年ジュネーブ大学大学院経済学研究科博士課程修了（経済学博士）。  
ジュネーブ大学経済学部助教授、スイス・ニューシャテル大学経済学部客員教授、（独）経済産業研究所研究員を経て、2002年より東北大学大学院工学研究科教授。2006年より2年間総合科学技術会議議員を務める。  
科学技術イノベーション政策、産学連携、大学改革などの教育・研究に従事した。  
2010年から2年間、経済協力開発機構（OECD）の科学技術産業局次長。  
2013年3月に総合科学技術会議常勤議員に就任  
現職： 総合科学技術・イノベーション会議常勤議員

#### 基調講演・パネルディスカッション

■元橋一之（もとはし かずゆき） 東京大学大学院工学研究科教授  
1986年東京大学工学系研究科修士課程を修了、通産省（経済産業省）入省。OECD 科学技術産業局エコノミストなどを経て、2002年から一橋大学イノベーションセンター助教授、2004年から東京大学先端科学技術研究センター助教授。2006年から東京大学工学系研究科教授に就任、現在に至る。経済産業研究所ファカルティフェロー、文部科学省科学技術・政策研究所客員総括研究官などを兼務。コーネル大学MBA、慶応大学博士（商学）。専門は、計量経済学、産業組織論、技術経営論。主な著書に『日はまた高く 産業競争力の再生』（日本経済新聞社）、『グローバル経営戦略』（東京大学出版会）、『日本のバイオイノベーション』（白桃書房）、『ITイノベーションの実証分析』（東洋経済新報社）などがある。

#### パネルディスカッション

■岡室 博之（おかむろ ひろゆき） 一橋大学大学院経済学研究科教授  
1984年一橋大学経済学部卒業。1986年に一橋大学で経済学修士号、1992年にボン大学（ドイツ）でPh.D.（経済学）を取得。1993年一橋大学経済学部専任講師、1999年一橋大学大学院経済学研究科助教授、2011年から一橋大学大学院経済学研究科教授、文部科学省科学技術・学術政策研究所客員研究員。2012年度から2013年度まで、一橋大学教育研究評議員。主な研究分野・関心領域は、イノベーションとアントレプレナーシップ（起業活動）。最近取り組んでいるテーマは、新規開業企業による研究開発とイノベーション、産学官連携、知的クラスター、科学技術政策の定量的評価。日本中小企業学会副会長、企業家研究フォーラム理事、「経営史学」編集委員、日本学術振興会産業構造・中小企業第118委員会委員長、中小企業研究国際協議会日本委員会（JICSB）副委員長、アジア中小企業研究協議会（ACSB）副会長、Journal of Small Business Management編集委員。Journal of Economic Behavior and Organization, Journal

of Banking and Finance, Research Policy, Journal of Technology Transfer, Technovation, Small Business Economics, Journal of Small Business Management等の国際学術誌に論文多数。主著に「技術連携の経済分析」(同友館、2009年)。

#### パネルディスカッション

■岸輝雄(きし てるお) 東京大学名誉教授、TIA-nano 運営最高会議名誉顧問、SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)革新的構造材料担当プログラムディレクター

新構造材料技術研究組合 理事長、内閣府 SIP プログラムディレクター、物質・材料研究機構 顧問。東京大学大学院工学系研究科博士課程修了(工学博士)、西ドイツゲッティンゲン大学、東京大学先端科学技術研究センター教授、同センター長を経て、工業技術院産業技術融合領域研究所所長、物質・材料研究機構理事長就任。日本学術会議副会長、タンペレ大学名誉博士(フィンランド)、カレル大学名誉博士(チェコ) (社)日本鉄鋼協会会長、日本 MRS 会長、日本工学会会長、日本材料強度学会会長などを歴任。専門分野:材料(金属、セラミックス、複合材料、スマート材料)、特に破壊・非破壊評価。著作「ミクロの傷を追う」、「材料概論」など他、本田記念賞、フランス国家功労勲章、バルクハウゼン賞、ASM 終世フェロー。

#### パネルディスカッション

■森下竜一(もりした りゅういち) 大阪大学大学院医学系研究科教授、アンジェス MG(株)ディレクター、内閣府規制改革会議委員、内閣官房健康・医療戦略室参与

1987年 大阪大学医学部 卒業、1991年 大阪大学医学部老年病講座大学院卒業(医学博士)、1991年 米国スタンフォード大学循環器科研究員、1994年 米国スタンフォード大学循環器科客員講師、1995年 学術振興会特別研究員、1998年 大学助教授大学院医学系研究科遺伝子治療学、2003年 大阪大学教授大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学。

2003年 知的財産戦略本部本部員(2007年任期満了:本部長 内閣総理大臣)、2013年 内閣府 規制改革会議委員(内閣)、2013年 内閣官房 健康・医療戦略室戦略参与(本部長 安倍晋三)、2013年 大阪府・市統合本部 医療戦略参与

資格:医学博士 第9695号、抗加齢医学専門医、老年病学会指導医、臨床内科認定医、大阪府内科医会臨床内科推薦医、日本脈管学会認定脈管専門医。受賞歴 アメリカ高血圧評議会 Harry Goldbratt 賞、日本医師会研究奨励賞、日本循環器佐藤賞、産官学連携推進功労者表彰産官学連携文部科学大臣賞 他多数。学会理事 日本高血圧学会、日本血管生物医学日本抗加齢医学会、日本遺伝子治療学会、日本知財学会、日本ベンチャー学会

Editor-in-Chief: Immunology, Endocrine and Metabolic Agents in Medicinal Chemistry (2011-), World Journal of Hypertension (2011-) 他。Editorial Board: Circulation (1999-), Hypertension (2006-), Gene Therapy (2008-), Arteriosclerosis, Thrombosis & Vascular Biology (2009-) 他 30以上

#### パネルディスカッション司会

■上野有子(うえの ゆうこ) 一橋大学経済研究所世代間問題研究機構准教授

1994年東京大学経済学部卒業。2000年ノースウェスタン大学大学院より M.S.(経済学)。2012年エセックス大学大学院より Ph.D.(経済学)。1994年旧経済企画庁入庁、2005年内閣府経済財政分析担当政策統括官付参事官補佐。2007年 OECD(科学技術局)へ出向。2011年内閣府経済社会総合研究所景気統計部部長補佐。2013年9月から一橋大学経済研究所准教授。